

■2019年度 鳥取県アルコール健康障害・薬物依存症支援拠点事業研修会 開催状況一覧

渡辺病院が鳥取県よりアルコール健康障害支援拠点および薬物依存症支援拠点機関として指定を受け、この事業の一環として2019年度に以下の依存症研修会を企画および開催協力しました。

目的：県内での依存症治療および支援の質の向上と地域連携の強化

対象：依存症治療支援関係者（保健・医療・福祉・教育・厚生保護など依存症問題に従事する者） 参加費：無料

○「エンパワメント・グループ」ワークショップ（薬物依存症支援拠点機関事業）

日時：2019年7月27日（土）13：30～17：30 参加者：79名

場所：鳥取県立生涯学習センター「県民ふれあい会館」4階 大研修室および中研修室等

講義 「エンパワメント・グループの病院治療への応用」渡辺病院副院長 山下陽三 氏

講義 「治療共同体エンパワメント・グループについて」

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 治療共同体研究会代表 引土絵未 氏

ワークブック/体験グループ（ダルクスタッフら6人がファシリテーターを担当）

○「家族が求める依存症支援」研修会（薬物依存症支援拠点機関事業と兼ねて実施）

日時：2019年9月28日（土）13：30～16：30 参加者：54名

場所：国際ファミリープラザ2階 ファミリーホールA

内容：鳥取県の取組と各家族会の方の困った体験や家族会活動について学ぶ

- ① 鳥取県の家族相談の取組みと介入の考え方：渡辺病院 山下陽三 氏
- ② 薬物依存症家族の求める家族支援について：全国薬物依存症家族会連合会 黒川奈菜子氏
- ③ ギャンブル依存症家族の立場から依存症支援を考える：ギャンブル依存症家族の会上野郁子 氏 他
- ④ 体験談：鳥取県断酒会家族会より
- ⑤ 意見交換会

○「依存症者への動機づけ面接法を学ぶ」研修会

参加者：54名

日時：2020年1月17日（土）14：00～17：00

場所：鳥取県東部医師会館（鳥取市富安1丁目58-1）3階 研修室

講師：後藤 恵 氏（成増厚生病院）

内容：動機づけ面接法について事例を提示しながら、ロールプレイを交えて学びます

○「依存症の理解と集団療法の基本」研修会

参加者：33名

日時：2020年2月1日（土）14：00～17：00

場所：倉吉未来中心（倉吉市駄経寺町 212-5）研修室

講師：田辺 等 氏（北星学園社会福祉学部教授）

内容：依存症者の集団療法について、その効果や留意点などを実践的に学びます

○「鳥取県アルコール健康障害普及啓発相談員（継続）研修会」（新型コロナウイルス流行のため延期）

日時：2020年3月6日（金）18：00～20：00 場所：渡辺病院 第2セミナー室

① 講義：「アルコール健康障害の治療と回復について」（渡辺病院 山下陽三 医師）

② 講義：回復のための社会資源の活用と連携について」（渡辺病院 谷口宏幸 PSW）

③ 意見交換（障がい福祉課よりの挨拶と現状や課題の検討）

■平成31年度 東部地区アディクション関係者ネットワーク研究会

地域の関係者（県、市町村、消防（救急搬送）、司法、医療、当事者グループ等）によるネットワーク会議を開催し、依存症者やその家族等を支える体制の強化と関係機関同士の連携を図る。

主催：鳥取県立精神保健福祉センター

○第1回：2019年5月17日 14：00～16：00 参加者 33名

報告「当研究会概要と経緯」

報告者：精神保健福祉センター 精神保健福祉主事 井上 智美 氏

報告「日南町における断酒の取組」

報告者：鳥取県断酒会 理事長 杉原 雄嗣 氏

報告「他機関医療連携による事例への支援」

報告者：地域定着支援センター 次長兼相談主幹 山根 紀幸 氏

意見交換会

○第2回：2019年8月23日 14：00～16：00 参加者 33名

報告「自死とアルコール～国と県の対策を踏まえて～」

報告者：鳥取県立精神保健福祉センター係長 永美 知沙 氏

報告「飲酒運転防止対策について」

報告者：県警察本部 交通部交通企画課 室長補佐 高橋 徹 氏

交通部管理官 吉川 文康 氏

交通部運転免許課 運転適性相談員 田中みえ子 氏

報告「支援拠点機関への依存症関連相談事例の検討と今後の課題～2年間の相談内容から～」

報告者：渡辺病院 相談支援コーディネーター・看護師 林 敏昭 氏

意見交換会

○第3回：2019年11月15日 14：00～16：00 参加者 27名

講義：「ビンジ（機械大量）飲酒の実態と課題 若者の飲酒の問題について」

講師：鳥取大学医学部社会医学講座環境予防医学分野 教授 尾崎 米厚 氏
報告：「東部消防局管内 急性アルコール中毒症例」
報告者：県東部広域行政管理組合消防局警防課 課長補佐 小河 克久 氏
意見交換会

○第4回：2020年2月21日 14：00～16：00 参加者 34名
報告「治療的司法について」
報告者：法テラス鳥取法律事務所 常勤弁護士 田坂 一也 氏
報告「ギャンブル相談の現状と取り組み」
報告者：鳥取県立精神保健福祉センター 心理判定員 山下 倫明 氏
体験談発表：ギャンブル等クロスアディクション 鳥取ダルクスタッフ
意見交換会

■相談支援コーディネーターによる出前講座

実施回数 4回

2019年8月23日 第2回東部アディクションネットワーク研究会にて（前掲）
2019年10月27日 「アディクションについて学び、看護に活かす」講演と事例検討
鳥取看護協会主催（講師：山下陽三医師・林敏昭外来看護師） 参加者 14名
2020年1月17日「かかりつけ医等依存症対応力向上研修会」にて（次に記載）
2020年1月31日「東部医師会地域医療懇談会」にて支援拠点機関の取組みを発表
（林 敏昭 外来看護師）参加者 98名

■2019年度 かかりつけ医等依存症対応力向上研修会

2016年度より鳥取県では各地区医師会に事業委託し、依存症に対する医療等の支援体制の強化の一つとして、かかりつけ医等依存症（アルコール等）対応力向上研修事業を実施しており、依存症支援拠点機関が開催協力しています。

○鳥取県等東部医師会 参加者：44名

日時：令和2年1月17日（金） 19：00～20：30

場所：鳥取県東部医師会館

報告：「鳥取県アルコール健康障害支援拠点機関の活動実績」 渡辺病院 相談支援コーディネーター 林 敏昭 氏

体験談：鳥取県断酒会員より

特別講演：「アルコール健康障害と動機づけ面接法の活用」 成増厚生病院 後藤 恵 氏

事例報告：「内科開業医の立場より依存症者への地域連携活動を考える」

安陪内科医院院長 安陪 隆明 氏

事例報告：「地域での保健活動と多量飲酒者への働きかけ」

鳥取市健康子ども部中央保健センター健診推進室管理栄養士 由木留美子氏

鳥取市健康子ども部鳥取市保健所障がい者支援課保健師 村山 紘香 氏

○鳥取県中部医師会 参加者：40名

日時：令和2年1月31日（金）18：30～20：45

場所：鳥取県中部医師会館 1階 大会議室

講演：「アルコール健康障害支援拠点機関の取組みと減酒事例」渡辺病院 山下 陽三 氏

体験談：鳥取県断酒会員より

特別講演：「アルコール健康障害と地域連携の課題」北星学園大学教授 田辺 等 氏

事例発表「事例を通しアルコール依存症者への地域連携活動を考える」

発表者：佐藤 雄紀 氏（倉吉病院医師）、三好 謙一 氏（鳥取県立厚生病院内科医師）、
福田 祥悟 氏（中部総合事務所福祉保健局）

講師コメントと意見交換

○鳥取県西部医師会 主催：全断連、主幹：鳥取県断酒会、共催：支援拠点機関、西部医師会、
後援：鳥取県医師会

日時：令和2年2月16日（日）10：00～16：00

場所：鳥取県西部医師会館 3階 講堂

<第1部>事例検討会 10：00～12：00 参加者：31名

座長：西伯病院 院長 高田 照男 氏、渡辺病院 副院長 山下 陽三 氏

「アルコール健康障害支援拠点機関での減酒への治療経験」渡辺病院 山下陽三 氏

「アルコール専門病院での取組みについて」米子病院 森 拓 氏

「総合病院精神科での事例」鳥取大学医学部精神行動医学分野（精神科）荒木 隆之氏

「内科でのアルコール健康障害（依存症）の治療経験より」鳥取大学医学部附属病院 消化器内科 岡野 淳一 氏

「西部福祉保健局の取組み事例」西部総合事務所福祉保健局保健師 神庭 海優 氏

<第2部>SBIRTS 普及促進セミナー 13：00～16：00 参加者：68名

1. 基調講演 「SBIRTS の解説と普及促進について」

講師：医療法人 東布施辻本クリニック理事長 辻本土郎 氏

2. SBIRTS の実践（ワークショップ）

医療法人 東布施辻本クリニック理事長 辻本土郎 氏

NPO 法人鳥取県断酒会 会員・家族

3. 平成31年度厚生労働省依存症対策について

公益社団法人全日本断酒連盟 理事長 伊藤 聡 氏

4. シンポジウム「受診後の患者支援とSBIRTSの展開」

コーディネーター：医療法人 東布施辻本クリニック理事長 辻本土郎 氏

シンポジスト：

鳥取県アルコール健康障害支援拠点機関 渡辺病院副院長 山下陽三 氏

NPO 法人鳥取県断酒会 理事長 杉原雄嗣 氏

鳥取県精神保健福祉センター所長 原田 豊 氏